資料６

総務部会報告資料

◇吉田田（よしだだ） タカシ 氏　プロフィール　多可町出身　奈良県在住

教育者、ミュージシャン、クリエイティブディレクターと多才。

その活動は多方面にわたり、つくるを通していきるを学ぶ「アトリエ e.f.t」の代表、学校に行きにくい子どもたちを支援する「トーキョーコーヒー」の代表、地域の子どもたちの居場所「まほうのだがしやチロル堂」の共同代表として活躍。

地域における子どもたちの成長を支える様々な仕組みが認められ、２０２２年グッドデザインアワードにおいて内閣総理大臣賞を受賞。今最も注目されているクリエイターの一人。

◇尾崎（おざき） 克典（かつのり） 氏　プロフィール　多可町出身　神戸市在住

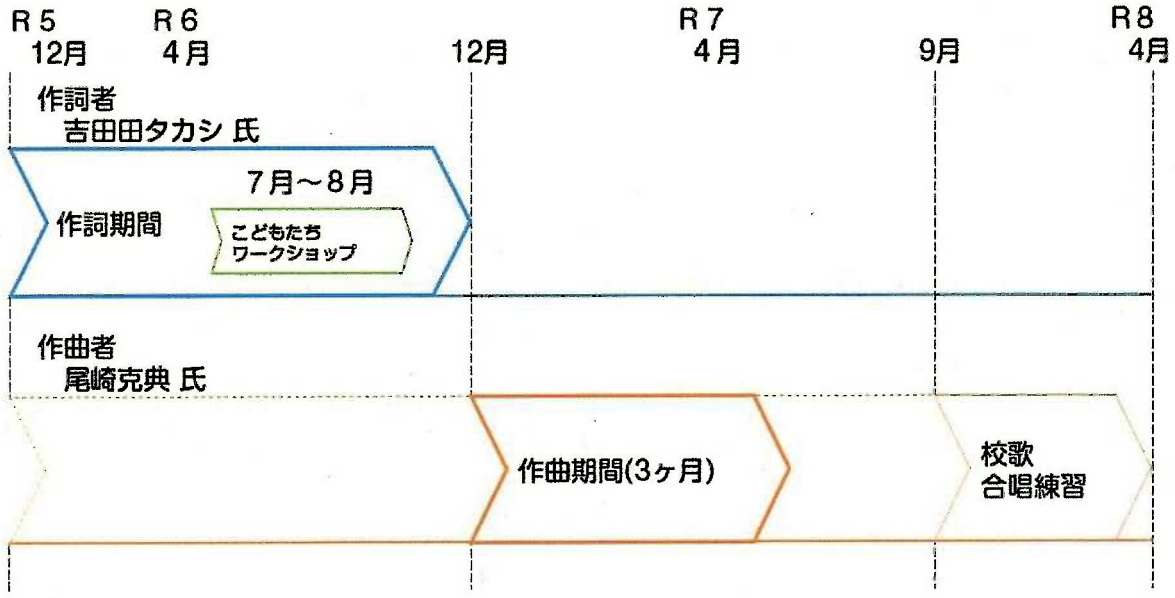
大阪フィルハーモニー合唱団ピアニスト。

キッズランドやちよ園歌、八千代小学校校歌の作曲者。

1986 第 4 回兵庫県高等学校独唱・独奏コンクールピアノ部門第 2 位。ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団、指揮者クラウディオ・アバードや朝比奈隆、大植英次、ジャン・フルネなど数々の著名な指揮者のもと、ソリスト合わせで伴奏を務めコンサートの成功を支えた。

スウェーデン放送合唱団＆エリック・エリクソン室内合唱団の伴奏やヴァイオリンの古澤巌、加藤登紀子など多くのアーティストと共演。現在、様々な音楽ジャンルのコンサートに出演のほか、オペラや合唱団のピアニストを務める。

◇校歌制作スケジュール（案）



□総務部会

令和6年7月21日
DOBERMAN25周年ライブに参加!!

吉田田タカシさんがボーカルを務めるスカバンドDOBERMANが25周年を迎え、子どもたちを招待してくれました。

服部緑地公園野外音楽堂にて

令和6年7月31日～8月1日
吉田田タカシさんと校歌づくりワークショップを開催!!

「あとは僕が責任をもって歌詞を書く！」と熱く語る吉田田タカシさん

集まってくれた中学生15人と頭をぐにょぐにょにして、オノマトペ(擬音・擬態語)やコラージュなどアート的手法を用いて、子どもたちと感性を磨きながら、ゆったりとした時間を過ごしました。

□建設プロジェクト課

統合中学校建設工事は「株式会社ソネック(高砂市)」に決定!!
令和6年7月26日「起工式」が行われました!!

真夏の青空の下、統合中学校建設工事起工式が挙行されました。いよいよ建設工事がスタートします。住民のみなさんにはご迷惑やご不便をおかけしますが、どうぞご理解とご協力をお願いいたします。

「子育てするならダントツ多可町！！！」

〈建築概要〉
- 敷地面積　33,383.52㎡
- 全体建築面積　6,644.42㎡
- 鉄筋コンクリート・一部鉄骨造
- 校舎棟３階建　8,757.18㎡
  体育館２階建　2,310.70㎡
  地域交流棟　825.86㎡
- 駐車場　50台
- 駐輪場　280台

〈工事期間〉
着手　令和６年７月５日
完成　令和８年１月30日

〈工事受注者〉
- (株)ソネック(高砂市)
- 請負額　50億1,050万円

〈設計・監理〉
- (株)教育施設研究所大阪事務所

□新しい統合中学校建設工事の状況

現況写真　(8/23撮影)

〈進捗状況〉

現在、たくさんの**重機**が忙しく走り回っています。テニスコート、樹木、照明柱やフェンス等の撤去が完了し**多可中学校**の建設地がはっきりと見えてきました。

同時に敷地を均したり、地盤改良を行ったりしています。

9月からは**基礎工事**が始まり校舎の外周が少しずつ見えてきます。

※ドローンによる空からの撮影
(北から南向きに空撮)

26年度開校予定の３校統合中学

地域を巡って心象を言葉に

地元出身の吉田田タカシさん校歌作詞へ

多可町で2026年度の開校を目指す新中学校の校歌を同町出身のミュージシャン吉田田（よしだだ）タカシさん(47)が作詞することになり、現役の中学生から歌詞づくりのヒントを募るワークショップを開いた。教育者としての顔も持つ吉田田さんは「自分自身の感覚や思考に目を向けてほしい」と訴え、歌詞を探してまちの中へ。生徒は正解のない問いに向き合い、等身大の言葉を生み出した。（伊田雄馬）

多可

吉田田さんは多可町で生まれ育ち、スカバンド「ドーベルマン」のボーカルとして活動。奈良県生駒市で子ども食堂の運営に取り組んだり、不登校児の居場所づくりに関わったりと、教育分野でも精力的に活動している。

現在の3校を統合し、新たに誕生する「多可中学校」は起工式が済み、建設の途に就いたばかり。「統合は子どもたちのためのプロジェクト」とする開校準備委員会の思いに吉田田さんが共感し、ふるさとのためにワークショップの開催を決めた。

募集に応じた15人の中学生は7月20日、町職員の引率で大阪に行き、ドーベルマンの野外ライブを観賞。吉田田さんのワークショップは同31日と8月1日の2日間、中区鍛冶屋のカフェを貸し切って開かれた。

初日の31日、吉田田さんは物事に正しい答えが存在するという「正解信仰」を捨てるよう生徒に訴えかけた。「僕と一緒に心の中を旅する時間。点数も成績もつけたりしません」。自分の感覚を掘り下げ、頭の中の思考を客観的にモニタリングするよう求めた。

「誰も使ったことがない、オリジナルのオノマトペ（擬態語、擬音語）をつくろう」という提案に従い、一同はカフェを出てまちの中へ。遠くの山並みを見て、「あの山、マロマロしてるね」と口にした女子生徒に対し、「いいね。マロってるな」と返す吉田田さん。川を渡る涼しい風や、水田に伸びる青々とした稲など、汗をぬぐいながら自然を観察した。

カフェでは全員が作品を発表。初日のワークショップを終えた吉田田さんは、「現役の中学生に会い、実際に考えていることを知りたかった。一緒に過ごした時間の中から歌詞が生まれればいい」と手応えを感じていた。

2日目にも中学生が参加し、現在の3校の校歌を分析するなどした。新たな校歌は中学生の意見を参考に吉田田さんが歌詞を考え、町出身のピアニスト、尾崎克典さんが曲を付ける。本年度中の完成を目指すという。

吉田田タカシさん（左から３人目）と恵まれた自然に目を向け、アイデアを膨らませる中学生＝いずれも多可町中区鍛冶屋

オリジナルの言葉で表現の可能性を考える中学生

中学生15人と 歌詞づくりヒント探る

吉田田タカシさんからのメッセージです。

一つだけ気になってる事があって、中学生とやったワークショップがこの歌詞を読んでもどの部分に使われてるんだろう？と思うかなと思って。

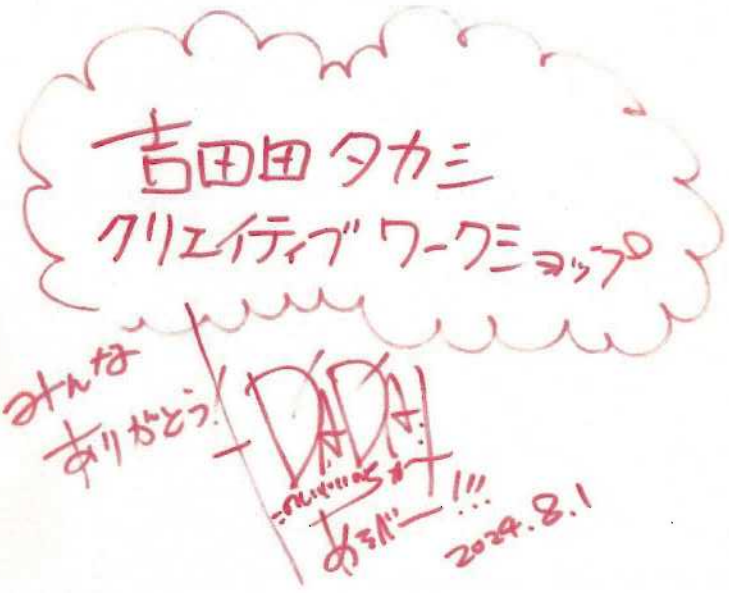
みんなとオノマトペ（擬態語）のワークショップをやった事で、「ワクワクやチクチク」などのオノマトペを入れようと思った。
でも、それ以上に、みんなと一緒に過ごした時間の中で、みんながたわいもない事で弾けるように笑ってる瞬間とか、金毘羅神社の橋の上からキラキラ光る川を見つめてる景色とか、その一瞬一瞬がかけがえのない時間だなと思った。（おじさんはそういう所に感動する生き物ｗ）歌詞を書いてる時、何度もみんなとすごした時間を思い返して

「つまらないことで笑い転げて　悩みがないわけじゃないけど
水しぶきが宙にとどまっている　美しい瞬間（とき）が歴史にとけてゆく

澄んだ瞳のわたしは川　揺れて光って流れてゆく
あの山のように堂々と生きて　風のように自由に踊ろう

ワクワクもチクチクも全部見つめて　そのままの自分を抱きしめて走る」

この歌詞がうまれたので、
本当に感謝してます。



多可中学校 校歌
作詞 吉田田タカシ
作曲 尾崎 克典

【一】
靴紐を結び直して
少し先の友に駆け寄る
別に約束したわけじゃないけど
ずっと友達なんだろう

つまらないことで笑い転げて
悩みがないわけじゃないけど
水しぶきが宙にとどまっている
美しい瞬間(とき)が歴史にとけてゆく

澄んだ瞳のわたしは川
揺れて光って流れてゆく
あの山のように堂々と生きて
風のように自由に踊ろう

ワクワクもチクチクも全部見つめて
そのままの自分を抱きしめて走る
わたしたち感じあって心を磨く
あゝ多可中学校

【二】
聴こえてますか未来のわたし
憶えてますかこの歌を
いつか口ずさむ来たる日のために
希望を校庭(ここ)に埋めておこう

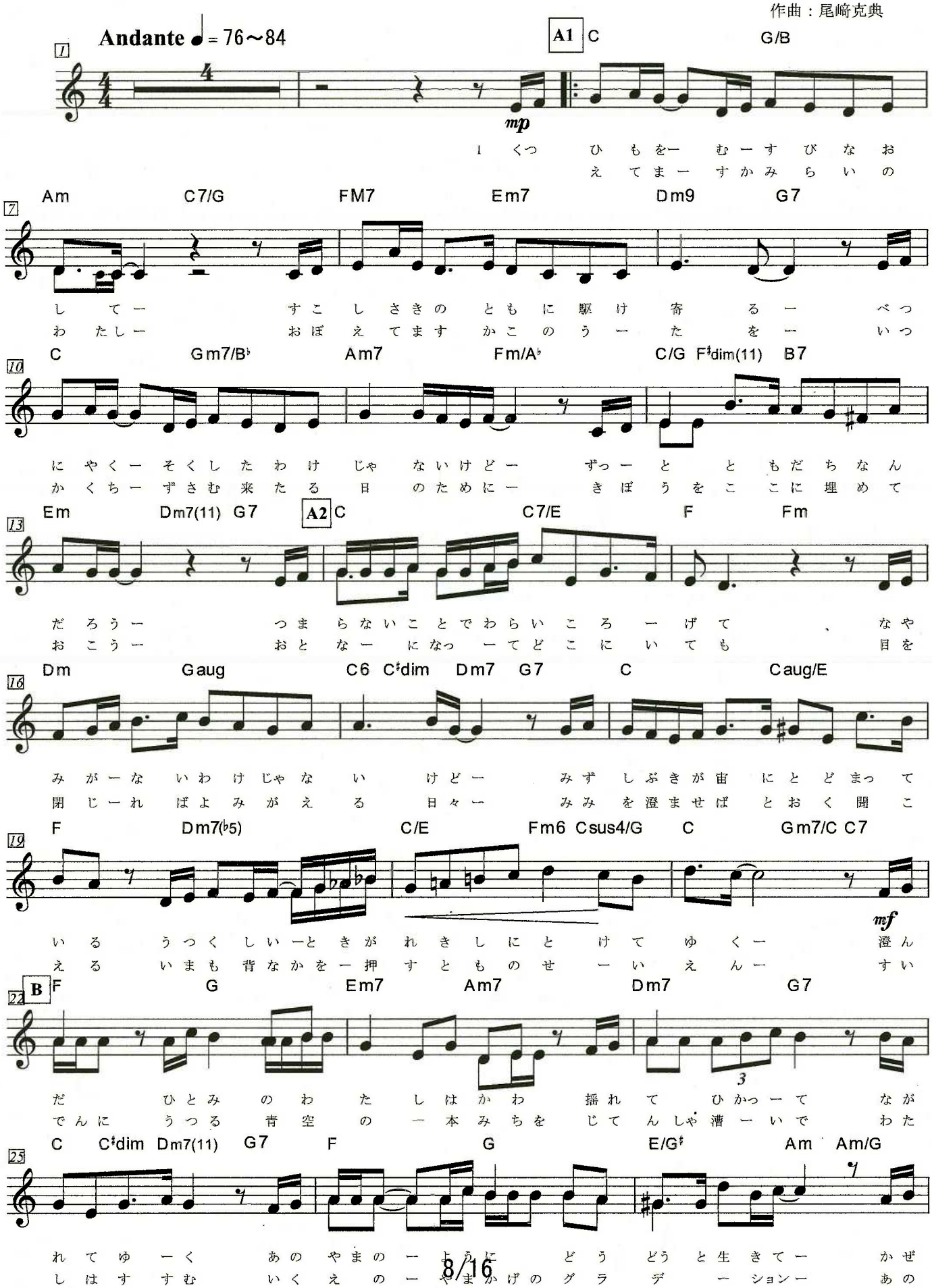
大人になってどこにいても
目を閉じればよみがえる日々
耳を澄ませば遠く聞こえる
今も背中を押す友の声援

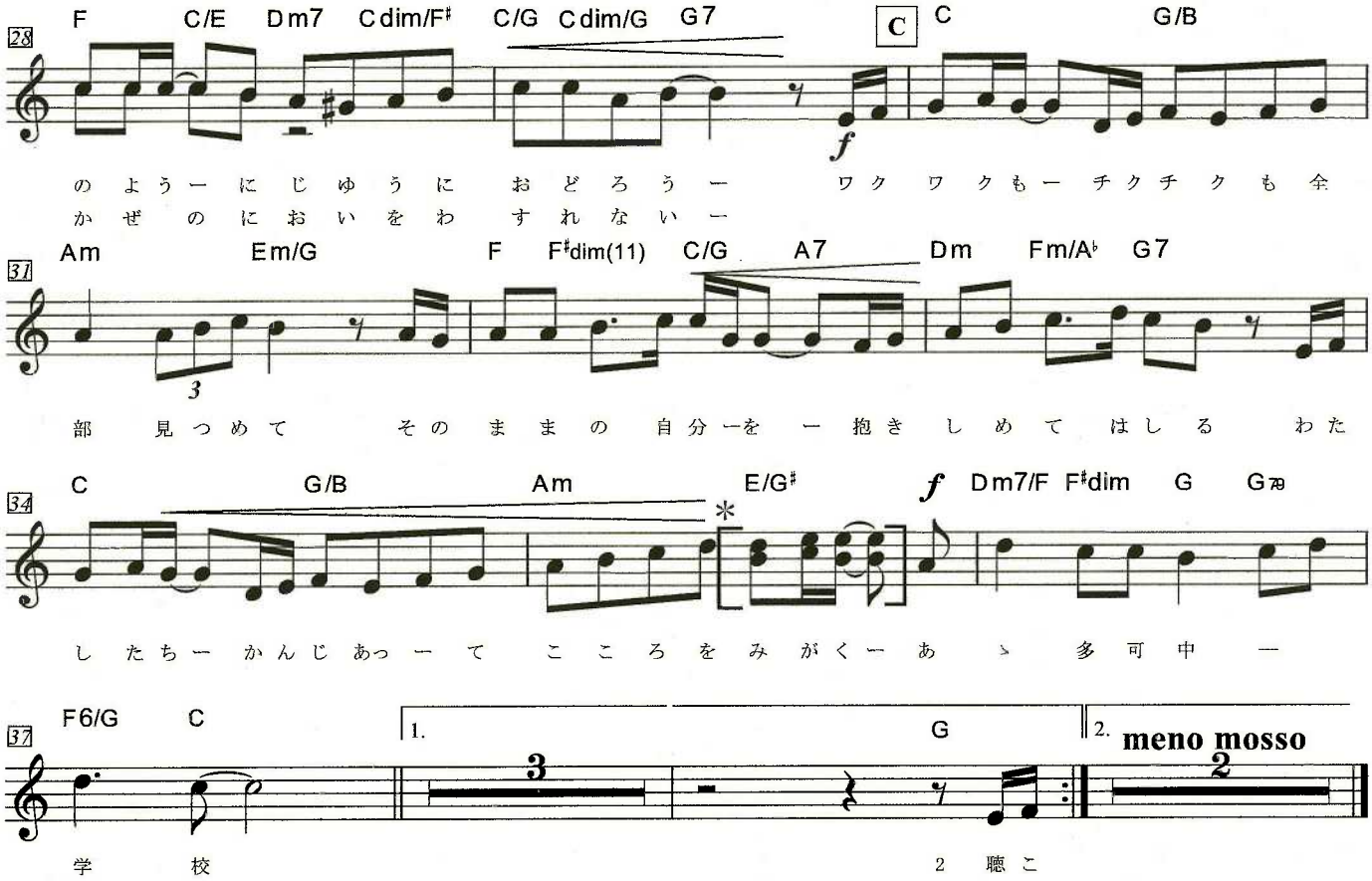
水田に映る青空の一本道を
自転車を漕いでわたしは進む
幾重の山影のグラデーション
あの風のにおいを忘れない

ワクワクもチクチクも全部見つめて
そのままの自分を抱きしめて走る
わたしたち感じあって心を磨く
あゝ多可中学校

多可中学校 校歌

作詞：吉田田タカシ
作曲：尾﨑克典





＊３５小節目の３，４拍目、高いミが出せる生徒は上音を歌う。
高いミが出せない生徒は下音を歌う。

１、靴紐を結び直して
少し先の友に駆け寄る
別に約束したわけじゃないけど
ずっと友達なんだろう

つまらないことで笑い転げて
悩みがないわけじゃないけど
水しぶきが宙にとどまっている
美しい瞬間（とき）が歴史にとけてゆく

澄んだ瞳の私は川
揺れて光って流れてゆく
あの山のように堂々と生きて
風のように自由に踊ろう

２、聴こえてますか　未来のわたし
憶えてますか　この歌を
いつか口ずさむ　来たる日のために
〝希望〟を校庭（ここ）に埋めておこう

大人になってどこにいても
目を閉じればよみがえる日々
耳を澄ませば遠く聞こえる
今も背中を押す友の声援

水田に映る青空の一本道を
自転車を漕いでわたしは進む
幾重の山影のグラデーション
あの風のにおいを忘れない

ワクワクもチクチクも全部見つめて
そのままの自分を抱きしめて走る
わたしたち感じあって心を磨く
あ↘多可中学校

２０２５．５．１１改訂版

卒業記念制作などの取り扱いについて

○基本方針（案）

３中学校にある卒業記念制作、トロフィー・盾及びモニュメント・銅像等は、原則統合中学校に移設しない。

【理由】

　統合中学校にふさわしい、時代に合った校風をつくることが望ましいため、また、子どもたち、教員、保護者、地域とともに新しい「みんなの学校」として作り上げていくため、原則、移設しない。

・統合中学校には設置する場所がなく、管理も難しい。

○卒業記念制作

①統合中学校のファイルサーバーに写真データ又は映像データで保存する。
②希望があれば卒業生、制作者又は寄贈者に返還する。
③希望者がなければ処分する。

○トロフィー、盾など

①統合中学校のファイルサーバーに写真データ又は映像データで保存する。
②希望があれば卒業生、制作者又は寄贈者に返還する。
③希望者がなければ処分する。

○モニュメント、銅像など

①統合中学校のファイルサーバーに写真データ又は映像データで保存する。
②希望があれば卒業生、制作者又は寄贈者に返還する。
③希望者がなければ処分する。

○校旗、校章、校訓、校歌など学校の歴史に関する物

・統合中学校に設置予定の３校のメモリアルスペースに展示する。
・展示物については、学校、教育委員会で協議し、３中学校概ね同じ物を展示する。
・メモリアルスペースに入らない物は、統合中学校のファイルサーバーに写真データ又は映像データで保存する。
※八千代小統合の際は、地域の公民館へ移設した物もある。（校歌歌詞の額）

【決定までの流れ】

・方針について、開校準備委員会総務部会において協議し、開校準備委員会で決定する。
　※閉校記念事業実行委員会は、閉校記念事業の実施について協議することを目的としているため、処分方法、メモリアルスペースに保管する物品等については協議対象としない。

生徒作品・記念樹・寄付品等整理台帳

中町中学校

番号	品名	設置場所	寄付等関係者	代表者	関係者住所	連絡先	調整内容	調整日	返還日	廃棄日	担当者	写真	備考
1	二宮金次郎 銅像	校舎東側											
2	大東亜戦争 戦没者慰霊碑	校舎東側											
3	H20.9 かえるの像	中庭	中町商工会										平成20年9月 寄贈　中町商工会 吉田明生時代
4	立志の像	中庭	第21、22、 23、24回卒業 生		元最高検察庁検事 安平馨								
5	中庭造成の碑	中庭	第18、19、20 回卒業生										昭和41.10竣工
6	庭石 武者小路実篤の 詩	中庭	清水日登志	S43.12									昭和43.12寄贈
7	石碑	中庭	第15回卒業生										卒業記念
8	創立60周年記念 事業タイムカプ セル	中庭					処分						すでに開封済み
9	卒業記念碑	中庭	昭和52年度										

生徒作品・記念樹・寄付品等整理台帳

中町中学校

番号	品名	設置場所	寄付等関係者	代表者	関係者住所	連絡先	調整内容	調整日	返還日	廃棄日	担当者	写真	備考
10	自主 協励 責任 の盾	玄関											
11	部活動等 優勝旗・盾	玄関					跡地活用時におもいでルームに設置希望						
12	部活動等 優勝旗・トロフィー	校長室					跡地活用時におもいでルームに設置希望						
13	校章ペナント	体育館	平成20年度 PTA										
14	校歌の書 彫刻	体育館	第41回 卒業生 製作										
15	絵画 「刻（A）」 中学生と白い花	会議室	岩藤智津子		中区中村町								
16	平成19年度 ソフトボール部 全国大会出場 記念プレート	部室倉庫横	中町中学校										
17	H31 龍神太鼓クラブ 表彰	校長室	北播磨青少 年本部										
18	R4 龍神太鼓クラブ 表彰	校長室	北播磨青少 年本部										

生徒作品・記念樹・寄付品等整理台帳

加美中学校

番号	品名	設置場所	寄付等関係者	代表者	関係者住所	連絡先	調整内容	調整日	返還日	廃棄日	担当者	写真	備考
1	石碑「校歌」	本館 来賓玄関西	創立50周年 事業実行 委員会										H24.11
2	銅像 「考える人」複 製	駐輪場　東	加美 ライオンズク ラブ										1975.3.15
3	モザイク画 「教会」？	体育館 玄関	平成元年度 ３－３										
4	額「校歌」	体育館 前面左壁	藤原碧畔著										
5	花壷（銅製）	体育館 ステージ右袖	加美 ライオンズク ラブ										
6	演台	体育館 ステージ右袖	内藤建築 設計事務所										H元.3備品登録あり
7	木彫　壷風	体育館 手洗い場	H28 The second Taka Chainsaw Carving Colleltion201 6										
8	願かけ牛 コマの飾り付	北館 ユース教室	佐世保市	佐世保市長									2004.10.21加美中修 学旅行団へ
9	額「校章」 銀糸	本館 生徒玄関 東											

生徒作品・記念樹・寄付品等整理台帳

加美中学校

番号	品名	設置場所	寄付等関係者	代表者	関係者住所	連絡先	調整内容	調整日	返還日	廃棄日	担当者	写真	備考
10	日本画 「輝ける」	本館 玄関　西	原　壽美										H15.3
11	額「校訓」 銀糸	本館 生徒玄関　東											
12	サイン　F.S.B.H	本館 生徒玄関 東											2005.5.21
13	楯 第39回加美町 一周駅伝 特別賞	国際交流 コーナー東	加美町 体育協会										H5.11.28
14	楯 第63回中学校 女子ソフト ボール協会長旗 争奪大会 準優勝	国際交流 コーナー東	多可郡 ソフトボール 協会										
15	楯 加美町内一周 駅伝大会 功労賞	国際交流 コーナー東	加美町 体育協会										H4.11.22
16	楯 第7回 播丹地区中学校 総合体育大会 軟式庭球の部 男子準優勝	国際交流 コーナー東	西脇市 教育委員会 西脇中学校Ｐ ＴＡ										S61.8.23
17	楯 第40回 播丹地区中学校 陸上競技大会 出場記念	国際交流 コーナー東	西脇市 教育委員会 西脇中学校Ｐ ＴＡ										H1.8.20
18	楯 第21回 播丹地区中学校 総合体育大会 女子ソフトテニ ス　準優勝	国際交流 コーナー東											H12.8.24

生徒作品・記念樹・寄付品等整理台帳

八千代中学校

番号	品名	設置場所	寄付等関係者	代表者	関係者住所	連絡先	調整内容	調整日	返還日	廃棄日	担当者	写真	備考
1	富士山の絵画	校長室											
2	鷹の置物	校長室											
3	イルカの置物	玄関	多可町	産業振興課			多可町主催　チェーンソーアート展2016　作品 多可町別施設へ移設予定						
4	部活動等 優勝旗・盾	玄関					跡地活用時におもいでルームに設置希望						
5	白い花の絵画	多目的室											
6	校歌の書	体育館					跡地活用時におもいでルームに設置希望						
7	お茶を注ごうとしている貴族 ヨーロッパ派遣 土産	校長室	1994. 10 吉田幸代										
8	2008北京オリンピックマスコットなど	校長室	中国 三水区中学校										
9	般若心経 播州織刺繍	校長室											

生徒作品・記念樹・寄付品等整理台帳

八千代中学校

番号	品名	設置場所	寄付等関係者	代表者	関係者住所	連絡先	調整内容	調整日	返還日	廃棄日	担当者	写真	備考
10	H13.4 竹とんぼ	校長室	數原稔										
11	H11.11 毛鉤	校長室	西脇高校 創立60周年 記念										
12	八千代町閉町記 念品	校長室	八千代町										
13	木工品	校長室	不明										
14	新人庭球大会 女子 優勝カップ	校長室	多可郡中学 校体育連盟										
15	北播中学校 親善男子 ソフトテニス 大会 優勝カップ	校長室											
16	多可中学校 軟式庭球大会 女子個人戦 優勝トロフィー	校長室	大西スポー ツ用品店										
17	テニス女子 個人優勝トロ フィー	校長室	多可郡中体 連										
18	第8回北播丹波親 善中学校女子ソ フトボール大会 準優勝　盾	校長室	ナガセケン コー株式会 社										